

ふりがな 氏名	みぞ ななみ	都道府県	岡山県	
	溝 奈々実			
所属/肩書	<ul style="list-style-type: none"> ・岡山大学 ・NPO 法人だっぴ / 留学生支援ボランティア団体 WAWA 			
私のESD活動	「異文化交流活動」と「多様な生き方や価値観を共有できる場の提供」			

活動の概要

私は2つの団体①「NPO 法人だっぴ」と②「留学生支援ボランティア団体 WAWA」に所属しながら、これまで活動をしてきました。

- ① だっぴでは、若者50人と魅力的で地域づくりに貢献している大人50人がテーマに沿って話をし、多様な生き方や価値観に触れることのできるイベントを開催しています。人と同じであることを良いとする価値観は若者自身の世界を狭めていると思います。その中で、若者のこれからの可能性を広げ、その実現力を高める為にも、若者が様々な人と出会い、多くの生き方や価値観に触れる機会を作っているのがだっぴです。「だっぴ」は岡山ESDプロジェクト参加団体であり、2016年にはESD岡山アワードを受賞しています。またイベントを作る若者自身の成長も求められており、実際に私自身もだっぴを通して多くのことを学びました。様々な生き方考え方の違いに面白みを見出して楽しめるようになる若者が少しでも増えることを望んでいます。
- ② また「留学生支援ボランティア団体 WAWA」に所属し、個人的に留学生のサポートを行いながらも、日本人と留学生が交流できる場をイベントとして運営しています。よりバックグラウンドの違う人間と触れ合うことによって、多様な価値観を楽しめるようになること、そして、世界は繋がっていることを実感することができると考えています。

これらの活動は実践的な教育に近く、持続可能な社会に貢献していると考えています。

○「NPO 法人だっぴ」 <http://dappi-okayama.com/>

○「留学生支援ボランティア WAWA」 <https://www.facebook.com/wawa.okadai/>

今後の活動や協働への展望

私はコンファレンスへの参加を通して学ぶことを活かし、今後イベント運営をする際にはより様々な視点を持って臨みたいと思います。特にディスカッションイベント開催の際には、価値観や考え方の違いに面白みを感じるだけでなく、1人1人がより良い未来にしていくためにはどんなことができるのかを多くの人で語り合うような場を作りたいです。1人のパワーはほんのわずかなのかもしれませんが、周囲を巻き込んでいくことによって大きなものにしていきたいと考えています。また、これまで留学生とはよく文化の違いについて話をするがありました。しかし韓国で行われた国際ユースキャンプを通して、世界で起こっている問題などについて自分なりの考えをしっかりと持ったうえで議論をすることの面白さを体験することが出来ました。今後このような深い異文化交流を進めていくためにも、今回のユースカンファレンスではより多くのことを吸収したいです。

そしてESD日本ユースの一員としてESDの目標や活動についてより多くの人から自分の言葉で考え自分の言葉で語れるような機会を作り、同じユースの人たちと今後もずっと繋がりを続けることで相互に刺激を受けることでその地域に還元できるような形で協働していきたいです。全国にESDのための活動をする人が増えるように伝え、実践できる人間になれるよう精一杯頑張らせていただきます。